



特 長

広い殺虫スペクトラム

チョウ目害虫はもちろん、アザミウマ目害虫・ハエ目害虫や、コナジラミ類に対しても防除効果を発揮するので、幅広い害虫の防除が可能です。

速やかな食害抑制効果

チョウ目害虫に対して、速やかな食害抑制効果を発揮するので、被害の拡大(進展)を抑制します。

収穫前日まで使用可能

殺虫スペクトラム

■主な害虫に対する殺虫活性(有効成分)

目	害虫名	殺虫活性	目	害虫名	殺虫活性	
チョウ目	ハイマダラノメイガ	○	アザミウマ目	ミカンキイロアザミウマ	○	
	タマナギンウワバ	○		ヒラズハナアザミウマ	○	
	イラクサギンウワバ	○		ミナミキイロアザミウマ	○	
	コナガ	○		ネギアザミウマ	○	
	アオムシ	○	カメムシ目	オンシツコナジラミ	○	
	ハスモンヨトウ	○		タバココナジラミ	○	
	ヨトウムシ	○		アブラムシ類	×(50ppm)	
	オオタバコガ	○		カメムシ類	×(50ppm)	
		シロイチモジヨトウ	○	ハチ目	カブラハバチ	○
	ハエ目	トマトハモグリバエ	○	ダニ目	カンザワハダニ	×
マメハモグリバエ		○	ナミハダニ		×(50ppm)	
ナモグリバエ		○	チャノホコリダニ		×	
ネギハモグリバエ		○	サビダニ類		×	
			コウチュウ目	ニジュウヤホシテントウ	×(50ppm)	

○:日本植物防疫協会による圃場試験結果から実用濃度相当(47ppm)で実用的な防除効果が認められると推察されるもの。

×:室内試験結果から実用濃度相当(47ppm)で実用的防除効果が認められないと推察されるもの。

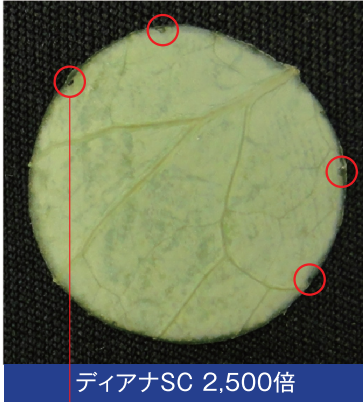
—:データなし 参考:ディアナSC 2,500倍=47ppm

※○×表記は有効成分の殺虫活性の有無を示すものであり、実際の登録内容とは異なる場合があります。



速やかな食害抑制効果

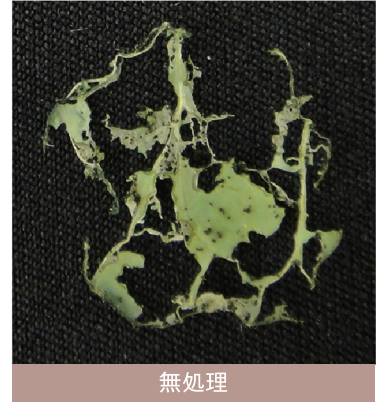
■コナガ3齢幼虫 放飼24時間後の食害程度



ディアナSC 2,500倍



F剤 2,000倍



無処理

○印部分にわずかな食害痕

実施年: 2010年
 試験場所: 住友化学
 供試作物: キャベツ(直径2cm)
 区制・反復: 1区 10頭、4反復
 試験方法: 食葉浸漬(60秒間)
 調査: 24時間後の食害状況について調査。

対照薬剤と比べて、明らかな食害抑制効果が認められる。

収穫前日まで使用可能

■主な作物に対する使用可能な時期

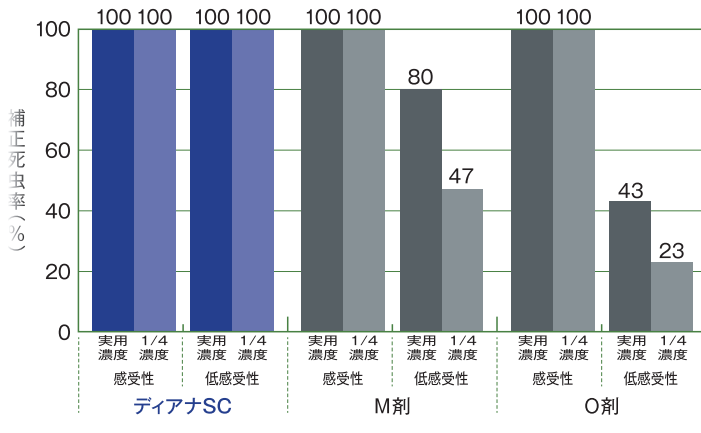
	キャベツ	レタス	非結球レタス	ねぎ	トマト	ミニトマト	なす	いちご
ディアナSC	前日	前日	前日	前日	前日	前日	前日	前日
A剤	前日	前日	前日	7日前	前日	—	前日	前日
B剤	前日	3日前	前日	3日前	前日	前日	前日	前日
C剤	前日	3日前	3日前	7日前	前日	前日	前日	前日
D剤	3日前	3日前	7日前	3日前	前日	—	前日	前日
E剤	7日前	7日前	7日前	14日前	前日	—	前日	前日
F剤	前日	前日	3日前	7日前	前日	前日	前日	前日

ディアナSCは、上記の作物で収穫前日まで使用が可能。



基礎活性-1

■ 薬剤低感受性個体群に対する活性



※実用濃度：ディアナSC 2,500倍、M剤 2,000倍、O剤 1,000倍

実施年：2006年

試験場所：住友化学

供試作物：キャベツ(品種：四季穫)

供試虫：コナガ3齢幼虫

感受性：住化累代飼育系統

低感受性：野外採集系統(明石系)

区制・反復：1区 10頭、3反復

処理日：7月8日～9月1日

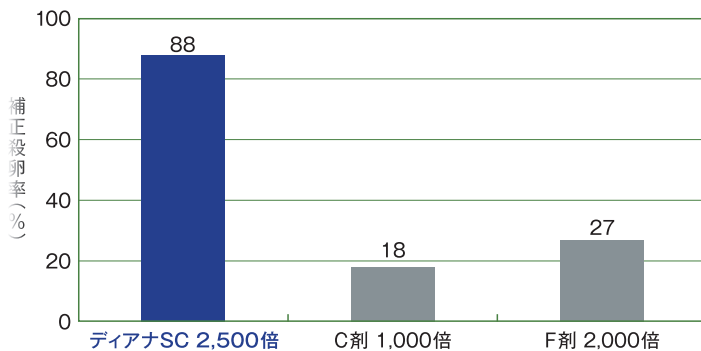
試験方法：食葉浸漬(60秒間)

調査方法：処理4日後の死亡個体数を調査。

他剤に効きにくくなった個体群にも高い活性を示す。

【注意】上記結果はコナガでの結果であり、他の害虫での活性は確認中。

■ 殺卵活性



実施年：2008年

試験場所：住友化学

供試作物：キャベツ(四季穫)

供試虫：コナガ 24時間卵

[住化抵抗性系統(有機リン・ピレスロイド・IGR抵抗性系統)]

試験方法：産卵させたキャベツ葉を浸漬(10秒間)

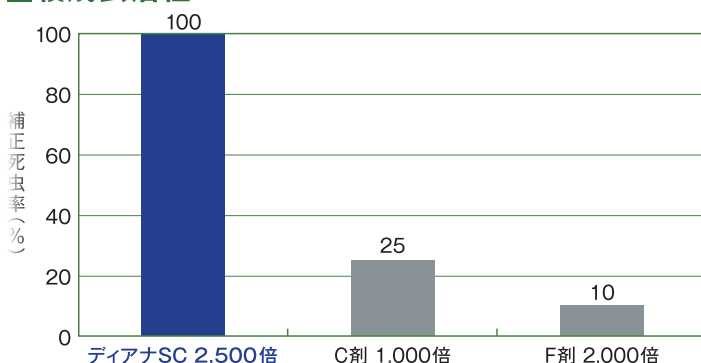
処理日：2月27日

調査方法：処理3日後の孵化幼虫数を調査。

卵に対して高い殺卵活性を示す。

【注意】上記結果はコナガでの結果であり、他の害虫での活性は確認中。

■ 殺成虫活性



実施年：2007年

試験場所：住友化学

供試虫：コナガ 成虫

[住化抵抗性系統(有機リン・ピレスロイド・IGR抵抗性系統)]

供試作物：キャベツ(四季穫)

試験方法：虫体散布

処理日：12月25日

調査方法：処理3日後の死亡個体数を調査。

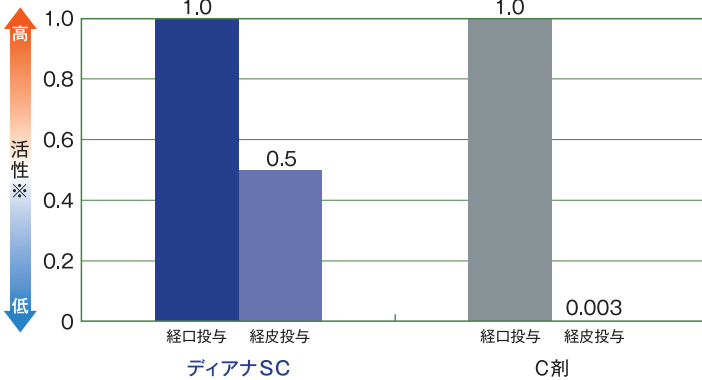
成虫に対して高い殺虫活性を示す。

【注意】上記結果はコナガでの結果であり、他の害虫での活性は確認中。



基礎活性-2

経口、経皮投与による殺虫活性



実施年:2006年

試験場所:住友化学

供試作物:キャベツ(品種:四季穫)

供試虫:ハスモンヨトウ 3齢幼虫

区制・反復:1区 10頭、3反復

試験方法:経口投与;食葉浸漬(60秒間)

:経皮投与;虫体浸漬(20秒間)

処理日:8月29日、10月5日

調査方法:処理4日後の死亡個体数を調査。

経口投与・経皮投与ともに、殺虫活性は認められる。

※経口投与でのLC₅₀値を1とした場合の相対活性(LC₅₀:供試虫が半数死亡する濃度)

品種別薬害試験事例

ディアナSC…茎葉散布において、以下の作物・品種に薬害は確認されておりません。

作物名	品種名
トマト	ハウス桃太郎、桃太郎なつみ、麗夏、桃太郎8、桃太郎J、桃太郎はるか、瑞健、桃太郎ファイト、大型福寿、桃太郎、桃太郎ヨーク、スーパーファースト
ミニトマト	ココ、ペペ、千果
なす	千両2号、春鈴、黒陽、みず茄、筑陽、式部、竜馬、横田丸、長者、新潟黒十全
いちご	サマーキャンディー、サマーベリー、エラン、章姫、さちのか、とちおとめ、アスカルピー、さがほのか、アイベリー、夏子の苺
ねぎ	ホワイトスター、のどか、長宝、小春、九条太、長悦、東京冬黒一本太、秀逸、吉蔵、ホワイトタイガー、緑宝黒、下仁田
レタス	ラブル、シスコ、極早生シスコ、サウザー、みずさわ、しずか、ララポート、Vレタス、スターレイ、レグナム、シルル
非結球レタス	レッドファイアー
きく	スーパーイエロー、あけみ、ななみ、夕映え、神馬、サザンパイン、優花、セイハイウェイ、ふうせん、秋の味、アイビスサニー、岩の白扇、サザンパール、沖の白波、つばさ、やぶさめ
カーネーション	シャーボジャイアント、エクセリア
ばら	レインボーレッド、ピンクマリナ、モスコ、アンティベス、メシナ、ラブリープリンセス、ホワイトクリスマス
パンジー	F1ナチュレイエロー、イエローウィズパープルフェイス、ピカソ
トルコギキョウ	ロジーナ3型ホワイト、ナンシー、北斗星
ペチュニア	中輪咲混合、クリーピアホワイト、カフナバイオレット、ラテニーナ
ガーベラ	キムシー、パープルレイン、オレンジコッティ、マイクロライングリーンアイ、ジャガーローズピコティ、フェスティバルグローワーズ
キャベツ	味珠、金系201号、彩里、SE、金春、秋徳SP、YR藍宝、味星、YRしぶき、おきな、輝、YR青春2号、初秋、YR樂山、やひこ、輝吉、YR快寿34号、彩ひかり、松波、北ひかり、YR50号、彩風、冬藍、春々丸、藍春ゴールド

【注意】上記結果は参考事例であり、必ずしもこの結果を保証するものではありません。